

該当する欄に○印を記入してください。

4	法定	自主
	○	

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

2022年 6月 20日

神奈川県知事 殿

提出者

住 所 神奈川県小田原市本町1-1-17

氏 名 医療法人同愛会小澤病院 理事長 小澤顯一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0465-24-3121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	医療法人 同愛会 小澤病院		自主管理番号 (1849)
事業場の所在地	神奈川県小田原市本町1-1-17 TEL(連絡先): 0465-24-3121		
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日(1年間)		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
① 事業の種類	Pー医療、福祉 (具体的には) 医療業		
② 事業の規模 ※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額	百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高	百万円
	医療機関	病床数	202 床
	その他の業種	売上高	百万円
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)		
③ 従業員数	310		
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	感染性廃棄物⇒一時保管(施錠)⇒委託業者運搬⇒中間処分場(焼却)⇒最終処分場(埋め立て)		

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

管理命令系統(カッコは管理者): 病院長⇒管理者(事務部 部長)⇒特別管理産業廃棄物管理責任者(資材課 主任)⇒発生、一時保管 病棟 外来 手術室 透析室 検査室 放射線科 院内薬局 健診室(各々に廃棄物管理者を設置)⇒院内運搬、保管庫にて二次保管(清掃委託会社、廃棄物管理者、特別管理産業廃棄物管理責任者)⇒委託処理(運搬、処分会社、廃棄物管理者、特別管理産業廃棄物管理責任者)※マニフェスト管理

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類数	1 種類	* 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。
	① 排出量	125.50 t	
② 計画	(これまでに実施した取組)		
	「廃棄物処理及び清掃に関する法律」感染性廃棄物処理マニュアル(環境省)」に基づき、二次感染事故及び環境汚染防止に努める。		
	【(令和4年度)目標】		
② 計画	特別管理産業廃棄物の種類数	1 種類	* 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。
	① 排出量	125.50 t	
	(今後実施する予定の取組)		
② 計画	医療体制強化により、患者が増加している。安全適切な廃棄方法を持続すると共に、メディカルペール数量削減に努める。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	種類: 感染性廃棄物 分別: 注射・点滴・血液付着ガラス・血液付着物(ガーゼ・チューブ・注射筒等)注射液瓶(500cc以下)アンプルをメディカルペール(「黄色」ハザードマーク)に密閉。二次保管庫より週二回収集運搬を委託している。	
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	種類: 感染性廃棄物 分別: 注射・点滴・血液付着ガラス・血液付着物(ガーゼ・チューブ・注射筒等)注射液瓶(500cc以下)アンプルをメディカルペール(「黄色」ハザードマーク)に密閉。二次保管庫より週二回収集運搬を委託している。感染性廃棄物分別: 同上	

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度(令和3年度)実績】			
	②+⑧ 自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和4年度)目標】			
	②+⑧ 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量		t	* 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度(令和3年度)実績】			
	⑤ 自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和4年度)目標】			
	⑤ 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量		t	* 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量		t	* 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	③+⑨ 自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	* 種類ごとの前年度自ら埋立処分を行った量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【(令和4年度)目標】		
	③+⑨ 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	* 種類ごとの本年度自ら埋立処分を行う量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	⑩ 全処理委託量	125.50 t	* 種類ごとの前年度 処理委託量は、別紙の とおり。
	⑪ 優良認定処理業者への処 理委託量	0 t	
	⑫ 再生利用業者への処理委 託量	0 t	
	⑬ 熱回収認定業者への処理 委託量	62.14 t	
	⑭ 熱回収認定業者以外の熱 回収を行う業者への処理委託 量	63.36 t	
	(これまでに実施した取組)		

【(令和4年度)目標】		
② 計画	⑩ 全処理委託量	125.50 t
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	t
	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	62.14 t
	⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	63.36 t
* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。		
(今後実施する予定の取組)		
【前年度(令和3年度)実績】		
電子情報処理組織の使用に関する事項(電子Manifestの使用に関する事項)	特別管理産業廃棄物排出量 (ホリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	0.00 t
	(今後実施する予定の取組等)	
※ 事務処理欄		